

2011年10月27日

株式会社みずほ銀行
株式会社クレディセゾン
ユーシーカード株式会社
中国銀聯股份有限公司

みずほ銀行、クレディセゾン、ユーシーカードと中国銀聯との 包括的な業務提携にかかる基本合意について

株式会社みずほ銀行(取締役頭取:塚本 隆史、以下「みずほ銀行」)、株式会社クレディセゾン(代表取締役社長:林野 宏、以下「クレディセゾン」)、ユーシーカード株式会社(代表取締役社長:樋口 一成、以下「ユーシーカード」)と、中国銀聯股份有限公司(China UnionPay Co.,Ltd、総裁:許 羅徳、以下「中国銀聯」)は、事業の相互発展を目指し、共同して事業を推進していくことを狙いとした広範囲に亘る業務提携を行うことについて、下記のとおり、基本合意をいたしました。

記

1. 基本合意の目的

昨今の中国経済の目覚ましい発展等を背景に、「中国人日本旅行者」、「日本人中国旅行者」、及び「中国進出企業」が今後さらに増えることが予想される中、これらの渡航者の利便性向上に向けた金融商品・サービス等の提供は従来以上に重要なものとなっております。

こうした環境を踏まえ、みずほ銀行、クレディセゾン、ユーシーカード並びに中国銀聯は、みずほ銀行、クレディセゾン、ユーシーカードの持つ「豊富な顧客基盤・ネットワーク」と、中国銀聯の持つ「世界 117 以上の国や地域に広がる決済ネットワーク・国際ブランド競争力」とを連携させることにより、中国人日本渡航者、日本人中国渡航者(含む中国進出日系企業)等に対し、利便性の向上を主眼とした高付加価値な商品やサービスの提供に向け、基本合意をいたしました。

今回の基本合意を契機とし、みずほ銀行、クレディセゾン、ユーシーカード、並びに中国銀聯は、未来に向けた広範囲に亘る相互協力関係を構築し、各種業務提携の実現に向け、積極的に連携してまいります。

2. 基本合意事項

今回の基本合意に先立ち、銀聯カード保有者の利便性向上に向け、クレディセゾンとユーシーカードは、2011年10月より日本国内における銀聯カード加盟店開拓を開始しておりますが、今後は、銀聯カード保有者のさらなる利便性向上に向けて、日本全国のみずほ銀行の現金自動預払機(ATM)での現金のお引き出し・残高照会サービスを2012年中に開始する予定です。

また、お客さまの多種多様なニーズにお応えするべく、2012年中の銀聯ブランドのカード発行について検討しております。さらに、インターネット上での銀聯カード決済の取扱いについても検討を始めております。

引き続き、みずほ銀行、クレディセゾン、ユーシーカードと中国銀聯は、共同してお客さまニーズの発掘に努め、当該ニーズにあった商品・サービスの開発・提供を 目指すとともに、相互のリテール事業の発展に資する業務提携の実現に向け、積極的に取り組んでまいります。

以上